令和6年度白鷹町決算報告 令和6年度白鷹町決算報告

令和6年度は、このように お金が使われました!

歳出を町民一人あたりでみると■ 総額84万4.504円(前年比+71,685円)

※町民1人あたりの金額は、令和7年3月31日現在の 町の住民基本台帳人口1万2,136人で割ったものです。

使われたお金…26億8,216万円

高齢者に対する住民主体の通いの場への移動支援の実施、難聴の 早期発見・早期対応の推進に取り組みました。また全年齢の保育料 完全無償化および副食費の無償化を継続して実施し、子育て世帯へ

の支援に取り組みました。そ のほか、第2期健康と福祉の 里構想に基づき、健康福祉セ ンターを再整備するとともに、 デジタルを駆使し、ソフト面 からも一体的な推進を図って いくため調査を実施しました。



使われたお金…15億6,717万円

各分野における担い手不足に対応するため、マルチワーカーや UⅠターン希望移住者の受け皿となる地域人材ベースキャンプの 設立・運営を支援しました。また、地域づくりのさらなる活性化 と地域課題解決を図るため、集落支援員を増員し特色ある地域活

動を行いました。そのほか、住民 サービスの向上に向け、住民票の 写し等のコンビニ交付、町が保有 する地図情報のインターネット上 での公開など、行政のデジタル化 に取り組みました。



使われたお金…13億5,105万円

建設事業などを行うために借り入れたお金の返済を行い ました。

使われたお金…10億6,803万円

地域の安全確保や道路災害の防止対策として、町道危険箇 所の改良工事を行いました。また、定住促進・転出抑制対策 として、子育て・若者世帯の住環境の整備や住宅取得等に対 する支援を行いました。そのほか、空き家の利活用に対する 支援や危険空家等の解体に対する助成に取り組みました。

使われたお金…9億9,555万円

母子保健事業として、新たに妊娠確定までの産婦人科受 診料支援、産後1カ月健診費用助成等を実施しました。そ

のほか、地球温暖化防止 の取組として、太陽光発 電や木質バイオマス燃焼 機器等の導入助成や断熱 性能の高い住宅新築への 支援を継続実施しました。



使われたお金…10億6,592万円

中学校体育館の床のグレードアップや断熱機能の向上等 の改修、空調設備の導入を実施しました。また、荒砥高校

支援として、高校魅力化 コーディネーターの配置 により小規模校ならでは の魅力づくりを進めると ともに、新たに運転免許 証取得に対する支援を実 施しました。



産業費

使われたお金…6億6,537万円

6次産業化の拠点となる施設整備に向け、施設の機能や 設置する加工機器などの検討を行いました。また、新たに 西横田尻地区水路改修事業に着手し、改修工事を実施しま した。そのほか、有害鳥獣の駆除や新規狩猟者の免許取得 支援、電気柵導入支援に加え、新たに不要果樹伐採支援を 行いました。

| 使われたお金…4億4,865万円

地域防災マネージャーによる出前講座等を実施し、防災

意識の向上や、地域防災 力の強化に取り組みまし た。また、消防団ポンプ 自動車の更新を行い消防 力の向上を図りました。



飲食店の利用料金割引助成により消費需要の喚起を行う とともに、生活支援として地域応援券事業を行うなど物価 高対策に取り組みました。



その他 使われたお金…1億6,425万円

令和6年7月豪雨災害の復旧事業や議会運営に必要な経 費等を支出しました。

白鷹町の決算概要報告



一般会計 歳入 107億6,427万円 歳出 102億4,890万円

構成比

15.3%

13.2%

10.4%

6.5%

2.3%

1.6%

一般会計の歳入決算額(税金など町へ入ってきたお金)は107億6,427万円で前年度に比べ、 4億9.973万円(4.9%)増、歳出決算額(町が使ったお金)は102億4.890万円で前年度に比べ、 6億7,136万円(7.0%) 増となりました。歳入歳出差引は5億1,537万円、翌年度へ繰り越し た事業に充てるべき財源を控除した実質収支は5億92万円となりました。



グラフで見る一般会計 (歳入・歳出)

歳入決算額 107 億 6.427 万円

前年度比 4 億 9,973 万円 (4.9%増)

地方交付税 44 億 5,776 万円

一定の基準に応じて配分されるお金

(地方固有の財源)

町税 11億9,680万円

ら配分されるお金

町民税や固定資産税などの税金

地方債 8 億 7,800 万円

県支出金 7億9.095万円

繰越金 6 億 8.700 万円

その他 16 億 611 万円

前年度からの繰越金

・手数料など

国庫支出金 11億4,765万円

国が必要と認めた事業に対して国か

施設を建設するときなどに借りたお金

国が地方に代わって徴収し、人口などの

構成比

41.4%

11.1%

8.2%

7.3%

6.4%

14, 9%

歳出決算額 102 億 4,890 万円 前年度比6億7.136万円(7.0%增)

歳入から歳出を引いた額 5億1,537万円

【実質収支:5億92万円】

民生費 26 億 8,216 万円 子育て支援や高齢者福祉事業などにかかった 26.2%

総務費 15億6.717万円 地域づくりや情報化、マイナンバーカード関係 事務などにかかったお金

公債費 13 億 5.105 万円 施設を建設するときなどに借りたお金の返済金

土木費 10 億 6,803 万円 10.4% 道路の整備や維持管理、除雪などにかかったお金

教育費 10 億 6,592 万円 学校教育や生涯学習の振興などにかかったお金

衛生費 9億9.555万円 9.7% ワクチン接種などの保健事業やごみ収集などにかかったお金

農林水産業費 6 億 6.537 万円 農業や林業の振興などにかかったお金

消防費 4億4,865万円 4.4% 消防団や地域防災力の維持・強化にかかったお金

商工費 2億4,076万円 商工業の振興などにかかったお金

その他 1億6,425万円 議会の運営や労働環境の向上などにかかったお金

※地方財政状況調査による区分により集計しています。

国や県の税金から町に交付されるお金や使用料

県が必要と認めた事業に対して県から配分されるお金

※項目ごとに四捨五入しているため合計などが一致しないところがあります。

商工費 使われたお金…2億4,076万円

また、ふるさと森林公園に ついて、再整備に向けた基 本構想と、その具現化に向 けた基本設計を策定しまし た。



(5) 広報しらたか 2025.10